

令和4年度全国高等学校総合体育大会
男子第85回・女子第64回全国高等学校ホッケー選手権大会
横田高校男子ホッケー部連覇

令和4年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ・四国総体）ホッケー競技の決勝戦が8月3日、徳島県阿南市で開催され、横田高校男子ホッケー部が福井県の丹生高校に2対0で勝利し、2年連続7度目の優勝を手にしました。昨年は、決勝戦が悪天候のため行われず、決勝進出を決めていた横田高校と丹生高校の2校が優勝となったため、単独優勝としては11年ぶりです。

決勝戦では、第2クォーターまでは両校とも得点がありませんでしたが、第3クォーターで横田高校が2点を取って均衡を破り、試合終了までリードを守り抜きました。

8月10日に開催された優勝報告会で、佐伯昂大主将は、「今年の目標は3冠で、まずは1冠がとれて、とてもうれいしです。」と語り、2冠目の国体に対する気持ちを新たにしました。



出場選手

番	監督	伊藤 直登
1番	GK	3年 松下 智哉
2番	DF	3年 森山 哲成
3番	DF	3年 前田 凌吾
4番	DF	2年 松崎 航也
5番	FW	1年 安部 成煌
6番	MF	3年 児玉 陽向
7番	FW	3年 佐伯 昂大(C)
8番	MF	3年 吉岡 慶真
9番	MF	3年 長谷川 柊
10番	MF	2年 西村 洸希
11番	FW	3年 安部 拓翔
12番	FW	2年 木村 真琉
13番	FW	2年 古川 優雅
14番	FW	1年 戸屋 響哉
15番	MF	1年 安部 蓮司



JOCジュニアオリンピックカップ
第52回全日本中学生ホッケー選手権大会
横田中学校男子ホッケー部優勝

第52回全日本中学生ホッケー選手権大会が8月20日、宮城県栗原市で開催され、横田中学校男子ホッケー部が優勝を手にしました。優勝は奥出雲町で開催された第48回大会以来で、4年ぶり7度目です。

22日の決勝戦では、福井県の朝日中学校と対戦し、前半に横田中学校が2点を取った後に1点を奪われ、2対1で迎えた後半では、横田中学校が2点を追加してリードを広げ、4対1で勝利しました。

8月26日に開催された優勝報告会で、大会最優秀選手にも選ばれた古澤知宙主将は「自分たちが今まで練習してきたことを信じて、思い切ってプレーすることができました。また、点を決めたときには、全員で喜んだり、プレー中にも全員で声をかけあって、全国大会という大きな舞台を全力で楽しんでプレーすることができました。」と、喜びを語りました。



出場選手

番	監督	膳棚 大剛
1番	GK	2年 中野 蒼大
2番	DF	3年 古澤 知宙(C)
3番	FW	3年 小倉 篤樹
4番	FW	3年 渡部 温寛
5番	DF	3年 加納 天聖
6番	FW	3年 藤崎 雪汰
7番	FW	3年 小早川 翔希
8番	FW	3年 佐々木 郁哉
9番	FW	3年 上田 龍太郎
10番	FW	3年 白根 颯依
11番	DF	3年 安部 凜飛
12番	FW	2年 安部 颯真



奥出雲町二十歳の集い

奥出雲町二十歳の集いが8月15日、カルチャープラザ仁多で開催され、令和4年度に二十歳を迎えた60人が出席しました。

集いでは、令和4年度の二十歳を代表して藤原蘭さんが「本日、私たちが人生の節目を迎えることができましたのは多くの方々の支えのおかげです。時に優しく、時に厳しく指導してくださった先生方、いつも近くで見守ってくださった地域の方々、たくさんの方々の愛情を注いで育ててくれた家族に感謝の気持ちでいっぱいです。私たちの中には、学生として日々勉強中の人、すでに就職をして毎日仕事に奮闘している人、まだ将来の夢を迷っている人など、様々な立場の人がいます。おかれている立場は違いますが、それぞれの目標に向かって歩み、歩み続けています。」と誓いの言葉を述べました。

集いの後は、友人との久しぶりの再会を喜びました。



二十歳代表 藤原蘭さん

二十歳の集いに
今年4月の改正民法の施行により、成年年齢が18歳に引き下げられました。このため、これまで開催してきた成人式の名称を改め、20歳を迎えた方を対象に開催するようになりました。

めざせ「和牛のオリンピック」上位入賞！
第12回全国和牛能力共進会
島根県代表激励会

10月に鹿児島県で開催される、第12回全国和牛能力共進会（全共）の島根県代表激励会が9月1日、松江のサンラポーむらくもで開催され、奥出雲町から7名の県代表牛出品者が参加しました。

出品者に対する、丸山知事からの県旗授与では、第6区（総合評価群・種牛群）に出品する石原誠さん（阿井）が県旗を受け取りました。その後、種牛の部と肉牛の部の各出品者が大会にかける意気込みを述べました。

このたびの全共において、奥出雲町から出品される牛は延べ7頭で、第5区（高等登録群）3頭、第6区（総合評価群・種牛群）4頭です。種牛の部の県代表牛は14頭で、半分が奥出雲町です。

大会まで残り短い期間となりましたが、県の代表として、鹿児島県の地で上位入賞をめざして飼養管理を徹底し、「奥出雲和牛」の産地として全国に轟くよう全力で取り組んで参りますので皆様の応援をよろしくお願いします。



県代表として大会に臨む出品者の皆様